

### 第38回賀茂中学校卒業式



賀茂中学校卒業式

- 3月定例会…………… 2～3
- 予算審査…………… 4～5
- こんなことが決まりました…………… 6～9
- 介護保険料の改正について…………… 10
- 議決結果…………… 11～12
- 一般質問 7名…………… 13～19
- 議会の動き…………… 20
- 追跡レポート…………… 21
- わが町のジオサイト・町内探訪…………… 22

## 旅立ちの日

3月20日(金)、賀茂中学校で卒業式が行われ、若鳥たちが新たな扉を開き、未来に飛び立ちました。

議会だよりは、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。



藤井 武彦 町長

# 3 月 定 例 会

3月定例会は、3月3日に開会し、町長の「行政報告」と「施政方針」、7人の議員の一般質問に続き、議案審議が行われました。

平成27年度各予算は、常任委員会に付託され、一般会計は連合審査会で、特別会計は第1・第2常任委員会で、細部にわたり審査しました。

審議案件は、26年度補正予算、新年度予算案などを含む議案27件で、すべての議案を可決し、3月13日に閉会しました。

## 施政方針 (抜粋)

### 町政発展のため新たな一歩

高齢化率43.9%となり、人口問題とあわせて、今後の公共事業の在り方、公共施設の統廃合を含めた町政運営の変革は、まさに喫緊の課題です。

特に少子高齢化は大きな問題であり、少しでも人口減少を抑えられるよう、魅力あるまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

そのためには、「安全・安心のまちづくり」、「子育て支援の充実」、「教育の充実」、「地域産業の活性化」の4本の柱が重要であると考えます。

「安全・安心のまちづくり」においては、医療環境整備の医療機器整備事業の実施と、災害復旧事業優先のため遅れていた地区要望の実施に、積極的に取り組んでまいります。

「子育て支援の充実」では、保育時間及び一時預かり期間の延長の実施。すくすく医療費、不妊治療費の助成の継続。

「教育の充実」については、

特色ある学校づくり推進事業、国際教育推進事業を実施し、ICT環境の充実、4名の外国人講師による英語力、スポーツ競技力の向上を図ります。

「地域産業の活性化」については、町有観光施設12カ所の一括指定管理による費用負担の抑制と民間企業のノウハウを生かした施設活用の推進、観光施設整備の促進、ふるさと納税事業の拡充を図ります。

## 大 綱 質 疑

### 施政方針の具体的内容は

**質問** 施策推進の中身や、数値目標設定など、具体的な内容に欠けるのでは。

**町長** 職員の意識改革の継続を重点に、今までとは違う姿勢や工夫による「住民の声を反映した要望事業」を、できる範囲内で進めていきますので、数値目標などの提示は難しいです。

### 地方創生に向けた予算は

**質問** 地方創生予算への取り

組みは。

**町長** 今年度分は補正で対応し、来年度中に5か年計画を作成します。

### 公共施設の統廃合の行程は

**質問** 喫緊の課題とうたっているが、具体的な行程は。

**町長** 今後も検討を重ね、ある程度の方向性を示したいです。

### 教育のソフト面への対応は

**質問** 「教育の充実」をうたうなか、いじめに端を発する不登校者と、その予備軍への対応は。

**町長** 情報の収集と早い対応を心がけ、新教育委員会制度のもと、教育行政の改革に努めます。

### 防災のソフト面への対応は

**質問** 町民の危機管理意識の高揚について、取り組みは。

**町長** 防災・自主防災会議などを中心に、啓蒙活動を行っていきます。また、重要な案件はチラシ配布などの広報も考えています。

平成27年度

# わが町の家計簿

(一般会計)

## 収入(歳入)

給料 (町税等)	9億4,591万8千円
実家からの仕送り (地方交付税)	21億8,000万0千円
兄弟からの援助 (国・県補助金)	6億7,914万8千円
貯金取り崩し (繰入金)	2億7,265万5千円
バイト代 (その他の収入)	4億8,217万9千円
借金 (町債)	3億2,910万0千円



一般会計予算を家計簿にたとえて作表しました。

**収入合計 48億8,900万円**

## 支出(歳出)

生活費 (総務費)	7億8,293万0千円
年金・保険料等 (民生費)	10億2,374万3千円
薬代・ごみ処理代 (衛生費)	6億0,363万8千円
農薬代・養魚飼育餌代 (農林水産業費)	3億9,065万8千円
商品購入・旅行代等 (商工費)	3億3,466万7千円
家屋修理代 (土木費・災害復旧費)	2億6,558万1千円
消火器購入 (消防費)	3億5,963万8千円
学費仕送り (教育費)	4億2,097万3千円
ローン返済 (公債費)	4億7,822万6千円
区・町内会費 (議会費)	7,002万0千円
雑費 (諸支出金)	1億5,392万6千円
へそくり (予備費)	500万0千円

**歳出合計 48億8,900万円**

## (特別会計)

会計名	歳入歳出総額	前年度対比	増減(%)
国民健康保険特別会計	16億3,400万0千円	1億0,400万0千円	6.4
後期高齢者医療特別会計	2億8,670万0千円	△960万0千円	△3.3
介護保険事業特別会計	12億0,820万0千円	△2,820万0千円	△2.3
やまびこ荘特別会計	※ -	-	-
黄金崎公園特別会計	※ -	-	-
水道事業会計	2億9,845万3千円	1,077万5千円	3.7
温泉事業会計	1億8,226万4千円	7,677万8千円	72.8

※やまびこ荘・黄金崎公園特別会計については、指定管理に移行するため、廃止されました。

# 8 会計の予算を委員会で審査

## 一般会計

**問** 平成27年度、街灯電気料の3分の1を各区で負担をしていただくことになったが、その経緯は。

**答** 将来の西伊豆町を考えたとき、住民の方々にも負担をしていただかなければならないということからお願いをしたものです。

**問** たくさんの方にふるさと納税をしていただき、寄付金が増えたが、西伊豆町民が他の自治体にふるさと納税をすることによる税収の減はどの程度か。

**答** 統計をとって調査はしていませんが、減収は少額だと思います。

**問** 姉妹町の富士見町は、広報紙が全面カラーだが、西伊豆町も全面カラーにでき

ないか。また、もっと読みやすい広報紙にするよう研修などに参加しては。

**答** 全面カラーは、費用の面もあるので、今後の課題です。研修には行っておりません。今後、良い紙面にするよう努力します。

**問** 投票立会人の顔ぶれが毎年同じように感じる。私もやってみたいという人もいるが、選考方法は。

**答** 立会人になっていただけるようお願いをしていますが、選考をするのに大変苦勞をしております。一日中座っていなければならないので、受ける方も大変です。推薦していただければ助かります。

**問** ご当地ナンバーの進捗状況は。

**答** プレス発表もしています

し、デザインなど相談中ですが、今予算が通り次第実施します。

**問** 田子安良里線道路改修工事の、場所と内容は。

**答** 旧田子中学校入り口付近から、旧芹沢スタンド付近までの道路舗装を予定しています。

**問** 観光協会運営費補助金に575万円が計上されているが、全施設の指定管理を行うにあたっての説明では、450万円だったはずだが。

**答** 資料として430万円を提示しました。観光協会からの要望は745万円でしたが、協議の結果575万円になりました。

## 国民健康保険特別会計

**問** 一般被保険者の滞納は、窓口税務課職員の頑張りでも減少していると思うが、退職被保険者の滞納は、どのようになっているのか。また、滞納者の傾向は。

**答** 退職に限らず、一般についても滞納繰越分は、不確実性が高いです。予算額は、平成26年度末滞納見込額の数値をもとに試算しています。滞納者の傾向としては繰り返し滞納される方、転入転出によるものがあり



一般会計予算連合審査会 風景

ます。また、社会保険から国保に切替えの場合もあります。

**問** 滞納者への町の対応は。

**答** 1年を基準に資格証明、納税相談による短期被保険者証の交付、滞納者の財産調査から滞納処分、また、滞納整理機構への移管等を行いながら、滞納整理に取り組んでいます。

**問** 平成30年に国保は広域での対応という話があるが。

**答** 広域になる予定ですが、広域化の内容について、正式な話は聞いておりません。移行する場合にどのような課題があるかなどを話し合っている段階です。

#### 介護保険事業特別会計

**問** 家族介護支援特別事業は利用されているのか。

**答** 介護度4・5の方で、介護保険のサービスを1年間使わない非課税世帯の方に年間で10万円を支給するものです。過去10年間利用者はいません。

**問** 介護予防事業に関しては、包括支援センターにお任せなのか。また、町の保健師などが関与しているのか。

**答** 主に地域包括支援センターが、継続的な事業を行っておりますが、保健師も関与しています。地域包括ケアというものが新たに出てきましたので、課で検

討を始めております。今後、社協などにも協力を求めたいと思います。

**問** 町内に入所を希望されている方は、どのぐらいいるのか。

**答** 県で施設等の入所の要望を取りまとめております。緊急性があると判断される方は15名おり、延べ118名の方が入所を希望しております。

#### 後期高齢者医療特別会計

**問** 後期高齢者医療特別会計は広域連合で行っている。西伊豆町の高齢者にかかる医療費はどのぐらいになるのか。

**答** 町の推計では14億円ぐらいになります。

#### 水道事業会計

**問** 漏水調査、修繕工事箇所は。

**答** 調査は、田子又は安良里地区を予定しています。修繕は宇久須地区です。

**問** 石綿管の布設替工事は、

宮ヶ原地区で全町終了するのか。

**答** 主な送配水管については終了しました。調査の結果、小規模な配水管で石綿管使用が確認されましたが、修繕費で行える範囲と考えています。

**問** 水道料金の改定は考えているのか。

**答** 料金改定は、基本計画策定と合わせ、総合的な検討をしていきます。

#### 温泉事業会計

**問** 宇久須温泉配湯管布設替工事は、最善の方法で。

**答** 工事内容については、十分に検討し、実施して行きます。

**問** 温泉利用を休止した場合は。

**答** 基本料金を3分の1に減免しています。

**問** 宇久須温泉のスケール対策は。

**答** スケール生成防止剤を投入し、現在、効果を確認中です。



介護予防事業（元気はつらつ教室）

# こんなことが、決まりました。

## 放課後児童健全育成事業の設備、運営を制定 (全員賛成)

国の基準に従っていたものが、町の事業とされたため基準を定めるものです。

**問** 放課後児童支援策の実施は。

**答** 27年度中に情報収集・検討をし、28年度に実施を目指したいです。

**問** 放課後児童支援員の確保が困難と思われるが、どう対応するのか。

**答** 現在、有資格者が少ないため、県の行う研修修了者で対応したいです。

## 廃止した海水浴場が復活 (全員賛成)

宇久須・安良里・大田子海水浴場を海水浴場条例の枠に戻すものです。

**問** 削除したものを戻すまでの議論、経過は。

**答** 昨年の大田子海岸での、バーベキュー・水上バイク・ごみの問題などから、海上保安庁、下田警察署と協議し、様々な条例での規制を検討した結果、改正するものです。

**問** バーベキューなどを管理させる人を配置し、誘客を図る検討は。

**答** 安全確保や施設整備など

で無理と判断しました。

**問** 安良里・宇久須海岸について、苦情・要望などはあったのか。

**答** 去年はありませんでしたが、大田子海水浴場だけを改正すると、他の2海水浴場で同様な問題が発生する可能性があるかと判断しました。

## 一般会計補正予算第8号 (全員賛成)

年度末による、事業の決算見込みにより、予算額を整理。歳入は、国県補助金が減少。歳出は、基金積立と温泉事業会計への繰出金が主です。

**問** 臨時福祉給付金が減額されている。経過と対応は。

**答** 確定者に申請書類を送付しましたが、申請率が低かったため、期間を1カ月延長しました。町内放送・回覧等で呼び掛けをしまし

たが、1,837名、73%の申請結果となりました。

**問** 延滞金増収の経緯は。

**答** 夜間の電話催告、訪問徴収、財産差し押さえなどの滞納処分を繰り返し行い、徴収向上に努めました。

**問** 公共施設解体基金は、どこを想定してのものか。

**答** 旧賀茂村の清掃センターの解体や、公共施設の統廃合に備えるためです。

**問** 念仏橋架替工事が、繰越に至った経緯は。

**答** 調査の段階で、光ケーブルが添架されていることが判明しました。NTTと協議したところ、年度途中の予算処置が不可能ということで繰越としました。

## 第1号被保険者の介護保険料を変更 (賛成9：反対1)

保険料の改正期につき、地



復活した大田子海水浴場

域福祉検討協議会の答申を踏まえ、27年度より保険料を改正するものです。

**問** 一般会計からの繰入により、値上げしないという考えは。

**答** 検討しましたが、県の指導で、できませんでした。

**反対討論** 福祉の充実を目的に消費税を増税したのに、町段階では保険料を値上げするという制度自体がおかしいことを指摘します。国、県の指導にも屈せず一般財源を補填して値上げを解消すべきで、その姿勢を貫いて欲しかったと思います。

**賛成討論** 消費税増税分を社会保障の充実に充て、交付金などでみるべきと思います。町長も一般財源からの繰入も検討したが、県の指導でできなかったことからこの改正があります。費用の負担は、誰かがしないと制度が破綻するため、上げざるを得ないと考え、今回は賛成します。

**賛成討論** 今回の改正は地域包括ケアシステム導入など、持続可能な介護保険制度の確立を図ることにあります。全国各自治体も様々な苦勞をしており、保険料の平均も5千円を超える予測もある中、低所得者への軽減措置もあり、需要の見込まれる当町算出額は他町と比較しても突出していません。

### 黄金崎柴線法面改修工事の増額 (全員賛成)

押さえ盛土工及び伸縮計設置の追加などによる増額です。

**賛成討論** 本件は工事中に地盤移動が発生しての増額です。安全確保のためにやむを得ないと考えます。

### 津波防災ステーション遠隔化工事の増額 (賛成8：反対2)

コンクリート舗装取壊しや復旧工の変更、支障埋設物の撤去・処分費、水道本管布設替工による増額と、次年度分の前倒しによる陸閘監視カメラポール設置などの増額です。

**問** 27年度予定の監視カメラポール設置の追加理由は。

**答** 補助事業の性格上、余剰金がある場合の精算と、事業の促進を図るため、今回追加しました。

**問** 変更の場合、工事が終了

してから議案が上程されるのは問題ではないか。

**答** 変更が生じた時には、工期などの問題を含め、町長が決裁します。議会对応の判断は町長がしています。

**反対討論** 設計の基本は、起こりうることを想定して、組み立てるものだ。今回の変更・追加は、設計段階で防ぐことができた想定内のものと判断し、反対します。

**賛成討論** 津波や高潮による被害防止策として、どのような対策をするかが重要である。津波防災ステーション工事は、津波などの災害時に施設の閉鎖、避難などの対応において、有効な施策であると考え、賛成します。

**反対討論** 津波防災ステーションの遠隔化そのものが、多額の予算をかけているわりには、住民の命を守るという点であまり有効に



大浜陸閘監視カメラポール

はならないと考え、この工事は中止すべきだという立場で反対します。

**賛成討論** 農山漁村地域整備交付金を使い、町は津波防災ステーション工事をを行い「安心・安全なまちづくり」を目指しています。津波が来た時に誰が水門を閉めるという、初期問題の解決・防災対策として、一刻も早い全工事の終了を望みます。

**賛成討論** 設計変更の範囲は、埋設物が絡む案件で止むを得ないと考えます。また、追加のカメラポールの件も、年度内の補助金の有効活用という立場から、特に問題なく賛成できると考えます。

### 宇久須キャンプ場条例を改正 (全員賛成)

宇久須キャンプ場の管理棟を目的外で使用する場合、町長の承認得たうえで、町に月額2万円を支払うこととなります。

**問** 4月より指定管理に移行するので、あえて使用料を徴収しなくてもいいのでは。

**答** 指定管理者より、これまでの実績、経験から施設を営業所として使う場合は、使用料を払うべきで、その意思があるとの申し出があり、今回の改正となりました。

### 一般会計補正予算第9号 (全員賛成)

平成26年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金が交付され、事業は27年度へ繰越されます。

**問** ふるさと創生プラン業務委託の内容は。

**答** 移住定住のPRを推進するため、関連したリーフレット、感謝券の利用ガイドブック、メディアへの対応などを委託するものです。

**問** アンテナショップの場所と職員派遣の内容は。

**答** 場所は、秋葉原の日本百貨店「しょくひんかん」です。職員は週単位で、各課横断的に派遣体制を組み、PR活動をする予定です。

**問** プレミアム商品券は、子育て世帯に割引し、支援するなどの構想はないか。

**答** 今回は、プレミアム商品券のみで消費支援します。

**問** 全体的に事業が動き出す

のはいつごろか。

**答** 一部改修工事などを除き、6月ぐらいと考えます。

## 第4回臨時会

平成26年12月24日

### 安良里漁港区域内の公有水面埋立て

(賛成9：反対1)

網屋崎道路を建設するために、公有水面を埋め立てます。県知事の免許を受けることになり、議会の議決が必要となるためです。

**問** 埋立ての費用は。

**答** 5千万円の予定です。

**問** この工事で網屋崎先端まで道路が繋がるか。

**答** 繋がります。

**反対討論** 以前から網屋崎道路は、西伊豆町にはあまり効果がないと主張していますが、埋め立てしてまで造る道路ではありません。

**賛成討論** この道路が完成すれば、網屋崎の開発に寄



宇久須キャンプ場の管理棟

与し、マリーナ、遊歩道などの活用が考えられます。道路は最終目的地まで開通してこそ、本来の目的が達成されるものです。

### 診療所の設置条例

(全員賛成)

田子診療所が完成し、安良里診療所と併せて、指定管理に移行するものです。

**問** 安良里診療所は耐震性がないが、指定管理に移行して問題はないか。

**答** 指定管理の移行に問題はありません。すでに町が建物を貸しているの、責任はあると考えます。

## 第1回臨時会

平成27年2月5日

### 浜川災害復旧工事の減額

(全員賛成)

復旧延長が変更され、コンクリートブロック積工の減などにより、286万6千円を減額するものです。

### 田子診療所工事の増額

(全員賛成)

地中埋設物の処理、隔離室に手洗い器追加などにより、40万680円を増額するものです。

**問** 隔離室に手洗い器追加などは、いつごろ、どこからの要望か。

**答** ある程度建物ができ、内見後、病院側から要望がありました。

**問** 図面確認では気付かなかったのか。

**答** 図面では分からないこともあり、現場確認にて要望が出てきました。

### 網屋崎工事請負契約締結

(賛成9:反対1)

網屋崎道路埋立工事(道路護岸工)を、74.46m施工するものです。

**問** 工期内の完成は可能か。

**答** 工期内では無理という判断をしており、最終的には繰越ということでお願いしたいです。

**問** 舗装工事はいつごろか。

**答** 他にも未舗装の箇所があり、合わせて27年度以降の工事になります。

### 田子・安良里診療所指定

管理者の指定 (全員賛成)

田子診療所及び安良里診療所の指定管理者として、平成

27年3月1日から平成37年3月31日までの期間、「公益財団法人 地域医療振興協会」を指定します。

**問** 経費的なシミュレーションはしたのか。

**答** 経費よりも、住民への医療確保を第一にという観点で、施策を進めました。

**問** 施設・設備の修繕の負担はお互いにもつべきでは。

**答** あくまで設計・構造上によるものは町の負担です。

### ふるさと納税関係の経費等を補正

(全員賛成)

ふるさと納税関係の経費を主に計上し、2億1,400万円を増額するものです。

**問** ふるさと納税管理システム導入による、職員の負担軽減・メリットなどは。

**答** 時間の軽減が第一にあげられます。また、寄付者への特産品の送付状況が、このシステムを使って確認できるようになります。



完成した田子診療所

# 介護保険料が改定されます（平成 27 年度～平成 29 年度）

## 介護保険条例の改正

介護保険では、保険料を3年ごとに見直ししています。現在、町の要介護認定者数や介護サービス利用は増加傾向にあり、保険料は、介護を必要としている方のサービス費に充てられる財源です。このため、平成27年4月から第1号被保険者（満65歳以上の方）の介護保険料を改定することになりました。改定の内容は、基準額が「月額4,500円」から「月額4,800円」に変更となり、所得段階区分も変わります。改定後の保険料は下記のとおりです。



地域福祉検討協議会からの答申（西宮会長）

## 第6期（平成27年度～平成29年度）の介護保険料（月額）

段階	対象者	本人		基準額×負担率	第6期保険料	第5期までの段階	第5期保険料
		本人	世帯				
1	○生活保護を受給している人 ○世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受けている人 ○世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額 + 課税年金収入 80 万円以下の人	非課税	非課税	0.50	2,400	1	2,250
						2	2,250
2	○世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額 + 課税年金収入 120 万円以下の人	非課税	非課税	0.75	3,600	3	3,375
3	○世帯全員が住民税非課税で、上記以外の人	非課税	非課税	0.75	3,600		
4	○世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で前年の合計所得金額 + 課税年金収入 80 万円以下の人	非課税	課税	0.90	4,300	4	4,500
5	○世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税で上記以外の人	非課税	課税	1.00	4,800		
6	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 120 万円未満の人	課税	課税	1.20	5,700	5	5,625
7	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 190 万円未満の人	課税	課税	1.30	6,200		
8	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 280 万円未満の人	課税	課税	1.50	7,200	6	6,750
9	○本人が住民税課税で、上記以外の人	課税	課税	1.70	8,100		

# 議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	山本智之	芹澤孝	高橋敬治	加藤勇	山田昭男	山田厚司	西島繁樹	星野浄晋	堤和夫	山本栄	増山勇	議決結果
第4回臨時会	安良里漁港区域内公有水面埋立て [網屋崎工事に伴い、埋立てについての意見聴取]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	可決
	診療所設置条例の制定 [田子・安良里診療所を指定管理にするもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
第1回臨時会	(町)1号線災害復旧工事請負契約の変更 [ブロック積工等の減に伴い、286万6,320円減額]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	26年度 田子診療所新築工事請負契約の変更 [建築工事等の増に伴い、40万680円増額]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	26年度 網屋崎道路埋立工事請負契約の締結 [契約金額5,043万6千円]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	可決
	診療所設置条例の一部を改正するもの [田子診療所の住所変更]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	田子診療所指定管理者の指定をするもの [指定管理者に公益財団法人地域医療振興協会]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	安良里診療所指定管理者の指定をするもの [指定管理者に公益財団法人地域医療振興協会]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	26年度 一般会計補正予算(第7号) [2億1,400万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
3月定例会	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 [法改正により、基準を条例で定めるもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	行政手続条例の一部を改正するもの [法の一部改正に準じてのもの、税条例も改正]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	職員の給与に関する条例の一部を改正するもの [勤労手当の率を変更するもの、金額の増減なし]	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	可決
	特別職の給与等に関する条例の一部を改正するもの [勤末手当の率を変更するもの、金額の増減なし]	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	可決
	介護保険法に規定する事業の経過措置に関する条例の制定 [法改正により、経過措置を条例で定めるもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	海水浴場条例の一部を改正するもの [宇久須・安良里・大田子海水浴場を条例に追加]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	道路占用料等徴収条例の一部を改正するもの [法の一部改正に準じてのもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
	やまびこ荘特別会計条例等を廃止する条例 [やまびこ荘・黄金崎公園特別会計等を廃止]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決
26年度 一般会計補正予算(第8号) [2,700万円を減額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決

議長(西島繁樹)は採決に加わりません。

# 議案の議決結果 (つづき)

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	山本智之	芹澤孝	高橋敬治	加藤勇	山田昭男	山田厚司	西島繁樹	星野淨晋	堤和夫	山本栄	増山勇	議決結果	
3 月 定 例 会	26年度 国民健康保険特別会計補正予算(第4号) [909万2千円を追加するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	26年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) [1,218万2千円を減額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	26年度 介護保険事業特別会計補正予算(第3号) [6,083万8千円を追加するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	26年度 町営やまびこ荘特別会計補正予算(第1号) [70万円を追加するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	26年度 水道事業会計補正予算(第3号) [収益的収入を2万7千円減額などのもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	26年度 温泉事業会計補正予算(第3号) [収益的収入を1,627万9千円増額などのもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	可決	
	介護保険条例の一部を改正するもの [介護保険料を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	可決	
	25年度繰越 黄金崎柴線法面工事請負契約の変更 [仮設工等の増に伴い、165万2,400円増額]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	26年度 黄金崎柴線法面工事請負契約の変更 [法面工等の増に伴い、666万6,840円増額]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	26年度 津波防災ステーション工事請負契約の変更 [コンクリート舗装工等の増に伴い、630万7,200円増額]	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	×	可決
	宇久須キャンプ場条例の一部を改正するもの [管理棟を目的外に使用する場合、使用料を徴収]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	26年度 一般会計補正予算(第9号) [6千万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	27年度 一般会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	可決
	27年度 国民健康保険特別会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	27年度 後期高齢者医療特別会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決
	27年度 介護保険事業特別会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	可決
27年度 水道事業会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決	
27年度 温泉事業会計予算 [当初予算]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	可決	

議長(西島繁樹)は採決に加わりません。

## 学校の避難路・避難地整備は

### (町長) 校舎を避難場所とします



加藤 勇 議員

**質問** 仁科小学校・西伊豆中学校避難路を再整備する必要があると考えるが。

**町長** 各学校の地震対策として、今までは校舎を使わない避難を指示していましたが、県が出した第4次被害想定での最大級の津波高でも、校舎屋上付近で十分安全が確保できるとのことです。見直しを行っております。避難地は、学校校舎（屋上・3階）とします。

**質問** 仁科小学校の屋外活動中の時には、中区・築地区の避難地に避難するので整備が必要では。

**町長** 裏山よりも、校舎に逃げるほうが、近くて早く逃げられると思います。

**質問** 校舎への津波高と余裕高は。

**町長** 仁科小学校は3階で約4m、屋上で7.6mの余裕があります。西伊豆中学校は3階で5.8mの余裕があります。

**質問** 賀茂小学校の避難路の安全性は確保されているか。

**町長** 賀茂小学校・賀茂中学校も校舎を避難場所とします。

**質問** 避難校舎と余裕高は。

**教育委員会事務局長** 賀茂中学校の3階への避難で、約9mの余裕があります。

**質問** 賀茂小学校屋上の利用は考えられないか。

**教育委員会事務局長** 現在は賀茂中学校の3階に避難としておりますが、今後検討します。

#### 田子小学校校舎裏の補強は

#### 県に対策を要望

**質問** 田子小学校グラウンド下の擁壁の間詰め石を、コンクリート等での補強が必要と考えるが。

**町長** 昭和60年に県の指導を受け、地震対策工事を実施したので安全と考えています。

**質問** 田子小学校校舎裏の空石積みは、地震や豪雨で崩れる恐れがあり、コンクリート等での補強が必要と考えるが。

**町長** 授業は校舎の2階以上を使っています。対策は今後の課題で、県に対策を要望しています。



避難場所は校舎



山田昭男 議員

## 違法操業への過料は

(町長) 科すことも考えております

**質問** 安良里漁港違法行為については、今回で7回目の質問となります。

平成24年3月に漁港管理条例第14条の違反により、新工作物と浮棧橋2箇所の是正命令が出ているが、業者は命令に応じたのか。

**町長** 指導をしていますが、いずれについても是正命令に依拠していません。

**質問** どのような指導をしているのか。業者とのやり取りは書面でしているのか。

**町長** 直接会ったり、電話での指導をしております。書面でのやり取りはしていません。

**質問** 指導しても結果が出ないときは、書面ですべきと思うが。

**町長** これからは、書面で行います。

**質問** 本件に関して3度目となる議案提出の考えは。

**町長** 再調査の差異2.84㎡を修正した議案を提出し、可決されれば、国有地の登記をしたいと考えております。

**質問** 業者は占用許可無しで、約3年間も違法操業をしている。1年間の占用料金は約31万5千円だが、漁港管理条例第26条に「徴収を免れた金額の5倍に相当する金額以下の過料を科する」とあるが。

**町長** そのようなことも考えております。

### 公道(赤線)としての活用はその考えはありません

**質問** 網屋崎トンネルを抜けて、網屋崎に向かって50mほど行ったところに、右に

下る取付道路があるが、いつできたのか。かかった金額と、その使用目的は。

**町長** 平成19年10月です。工事費は200万円で、地域産業の活性化のために使うことが、目的となっています。

**質問** 道路の先は官地なのか、民地なのか。具体的な使い方は。

**町長** 民地になっています。具体的なことは決まっています。

**質問** 官地につながる公道(赤線)が分断されているが、整備して活用する考えは。

**町長** その考えはありません。



新工作物

占用許可違反、3年間も是正命令を無視

# 文教施設再編計画の経過は

## (町長) 検討後、保護者と意見交換



山本智之 議員

**質問** 中学校の再編計画は。

**町長** 校長会・事務局内部で統合に向けて検討中であり、今後各地区での意見交換会を予定しています。

**質問** 松崎中との再編を視野に入れているのか。

**町長** 将来的には、少子化による再編の可能性はありますが、時期も含め現在は検討対象としていません。

**質問** 小学校の複式学級解消も含めた再編計画は。

**町長** 今後も保護者との意見交換会を開催し、2校又は3校の統合と、場所については、安全性を踏まえた検討をしていきます。

**質問** 幼稚園・保育園は。

**町長** 1施設に統合し安全な場所への移転計画が示されていますが、津波対策だけでなく、土砂災害対策・防犯対策等を踏まえて検討していきます。

**質問** 新制度への移行により新たに設置される「総合教育会議」で検討されるのか。

**町長** 検討します。

**質問** 再編決定の時期は。

**町長** まだ決めていません。

**質問** 経過から決定までの行程の周知方法は。

**町長** 必要に応じて行政推進委員会・町政懇談会・PTAの会合等で行います。

### 給食センターの共同設置は

### 断念し、こども園併設型に

**質問** 松崎町と共同での給食センター設置計画の進展は。

**町長** 園統合の際に給食室が必要となるため、共同設置を断念し、園に併設することにしました。

### 教育委員会の統合は 実現に向け両町で検討継続

**質問** 松崎町との教育委員会統合へ向けての進展は。

**町長** 岐阜県羽島郡2町教育委員会（笠松町と岐南町）を、両町の町長と教育委員会で合同視察しました。

**質問** 統合の可能性は。

**町長** 実現性を含め、これから検討していきます。

**質問** 新制度のもと、町長2人と1組織での合議制の確保は難しいのでは。

**町長** 合議が難しくなるような形での統合はしません。



両町長と共に、松崎町と合同先進地視察



高橋 敬治 議員

## 移動系防災無線のデジタル化は

### (町長) トランシーバーなどを検討中

**質問** 『第1次西伊豆町総合計画後期実施計画』の、同報系防災無線局の更新予定8局が、4局に留まるが。

**町長** 事情もあり計画どおりに進みません。今後は、毎年1局を改修の予定です。

**質問** 全国各地で、パイプや取付ボルトの腐食による事故が多発している。子局の多くが20年以上経過しており、柱や金属類の腐食による事故の心配はないか。

**企画防災課長** 点検報告で異常はありません。塩害を受けやすい海岸周辺の子局を優先し、改修していきます。

**質問** 今年度改修の沢田子局は、沢田コミュニティ防災センターへ移設するが、地区全域をカバーできるか。

**企画防災課長** 最適な位置ではありませんが、300m以内なので大丈夫だと思います。

**質問** 国の方針で、防災無線のデジタル化への移行を迫られている。静岡県市町共同利用デジタル防災無線事業に、伊豆半島のほとんど

の市町は参加したが、西伊豆町が参加しない理由は。

**町長** 当初示された事業費は約2千万円でしたが、約8千万円に増え、不感地帯があると1億円を越す可能性もあり、衛星携帯電話などの方が有利と考えました。

**質問** アナログ無線機が使用できなくなるまでに、代替のシステムを構築する必要があるが、その対応は。

**町長** 衛星携帯電話や、トランシーバーなどを検討しています。欠点もあるので新しいシステムなども含めて模索していきます。

### 宇久須温泉配湯管布設替は

### 県工事の前に終了したい

**質問** 給湯不満を訴える人が多い。現状調査すべきでは。

**町長** 今回の大改修で問題はほぼ解消されると思います。工事後に調査いたします。

**質問** 大変困っている民宿もあり、工事を早めてほしい。

**企業課長** 県工事の前に終了させたいと思います。

**質問** 利用者と定期的な話し合いの場を設けては。

**企業課長** 工事着工前に開催する予定です。



現在使用中のアナログ無線機

# ふるさと納税の返礼品は

## (町長) 問題はないと考えます



芹澤 孝 議員

**質問** ふるさと納税は、平成26年度大変多くの寄付金(約3億7千万円)が寄せられた。寄付金に対する返礼品は、地域経済に潤いをもたらしたが、国は返礼品に対して節度ある対応をすよう求めている。当町の返礼品に問題はないか。

**町長** 問題はないと考えています。

### 返礼品が飽きられるのでは

### いろいろ想定している

**質問** 今後、返礼品の規制が強まる可能性や、各市町間の競争激化・新鮮さがなくなることによって飽きられる可能性も考えられる。その対策として、新規の品物を増やさなければならぬと思うが。

**町長** ふるさと納税を開始する時、ご指摘されるようなことは話し合いました。その結果、今の品数が集まり、返礼額などの方向性を決めて実施しました。飽きられ

た場合についても、すでに庁舎内で話し合っています。

**質問** 場合によっては、町外の特産品を送ることなども考えられるのか。

**町長** 東北の特産品を返礼に使っている市町もあるようです。国・県に確認し、いろいろなことを想定して、許される範囲でやっていきたいと思います。

### 介護職員の処遇改善加算

### 県と相談して対応

**質問** 平成27年4月からの介護報酬の改定に伴い、介

護職員の人材確保などを目的として、処遇改善加算が更改される。新加算条件に合えば介護職員の給与を、一人平均月額1万2千円加算される。町が指定権者となっている介護事業所が、確実に加算するように指導すべきではないか。

**町長** 町内には1事業所が該当します。県と相談して対応していきたいと思います。

**質問** 各介護事業所では非常災害対策はできているか。

**健康増進課長** マニュアルを策定しており、訓練時は町の職員が立ち会っています。



ふるさと納税とは町外の方が西伊豆町に寄付金を寄せること



星野 淨 晋 議員

## 情報発信に改善の余地

### (町長) 先進地を視野に入れ検討

**質問** 当町はホームページを持ち、町内外に情報発信をしているが、改善の余地がある。Twitter や Facebook で、夕陽や町内でのイベントの情報を発信しては。

**町長** 先進自治体を視野に入れ、研究・検討したいと思えます。

**質問** 情報の発信・掲載は企画防災課が行っているが、掲載する記事内容は各課持ち寄りと聞くがいかか。

**町長** お知らせカレンダーなどは担当課で行っていますが、その他は企画防災課で行っています。

**質問** 情報管理・発信などを専門に扱う職員の配置を提案する。

**町長** 今の職員の中では専門職を置くのは困難です。今後、検討します。

**質問** 光ファイバー網整備の必要性は理解されていると思うが、現在の状況は。

**町長** 知事公聴の際、知事も耳を傾けてくれています。賀茂郡の町長会でも要望活

動をいたしました。また、京都の和束(わづか)町に研修に行く予定にもなっています。

**質問** 県の予算が、伊豆市・河津町・松崎町に付いた。西伊豆町も要求しては。

**町長** 当町も布設できるような対策をしたいと思えます。

#### 陸間が殺風景、壁画を提案

#### 決まりがありません

**質問** 津波対策として陸間が建設されているが、景観が殺風景だ。絵を書くなど陸間に何か施せないか。

**町長** 平成18年3月に新静岡

県景観形成ガイドプランが策定され、「ふじの国色彩デザイン指針」が示されています。その中に水門・陸間について、周辺環境と調和した色彩やデザインに依るように、とされています。

**質問** 周辺環境との調和なら、空の絵・海の絵・夕陽の絵でも良いと思う。賀茂のガラス、西伊豆の夕陽を使っの壁画を提案したいが、無理か。

**町長** グレー・ベージュ等の単色塗装という決まりがあります。なければやってみようとは思っています。



西伊豆町ふるさと納税



西伊豆町議会

上記は、フェイスブックページの二次元バーコードです。携帯電話やスマホなどで、読み取ってご覧ください。  
※読み取り方法は機種によって違います。

フェイスブックでの情報発信

## 第2次総合計画は

### (町長) 策定する予定なし



増山 勇 議員

**質問** 西伊豆町総合計画（平成18～27年）が終了します。次期総合計画の策定は。

**町長** 総合計画は、策定する予定はありません。過疎計画で、ある程度カバーできると思います。

**質問** 過疎計画は、本来過疎地区からの脱出を目指すものです。しかし、有利な起債を適応することが目的になっているのではないかと。

総合計画を策定しないと、まちづくりの方向性が見えないのでは。

**町長** 過疎計画で、カバーできると思います。

として、プレミアム商品券（プレミアム率20%）の発行と、地方創生先行型として、総合戦略の策定・間伐材利用促進・特色ある学校づくり・移住定住・交流促進事業を考えています。

**質問** 総合戦略は5か年計画ですが、どのような方法で検討するのか。

**町長** 平成27年度中に策定します。町民も含め、検討会を作り検討します。

### 合併10周年記念事業は

4月19日実施

**質問** 合併10周年記念事業は、何を行うのか。

**町長** 4月19日に健康増進センターで実施します。功労表彰・町民憲章発表・山梨県市川三郷町と姉妹町締結の調印式と防災協定・東京都多摩市との防災協定などを計画しています。

### ビジターセンターは

### 「こがねすと」を予定

**質問** ジオパークのビジターセンター設置は。

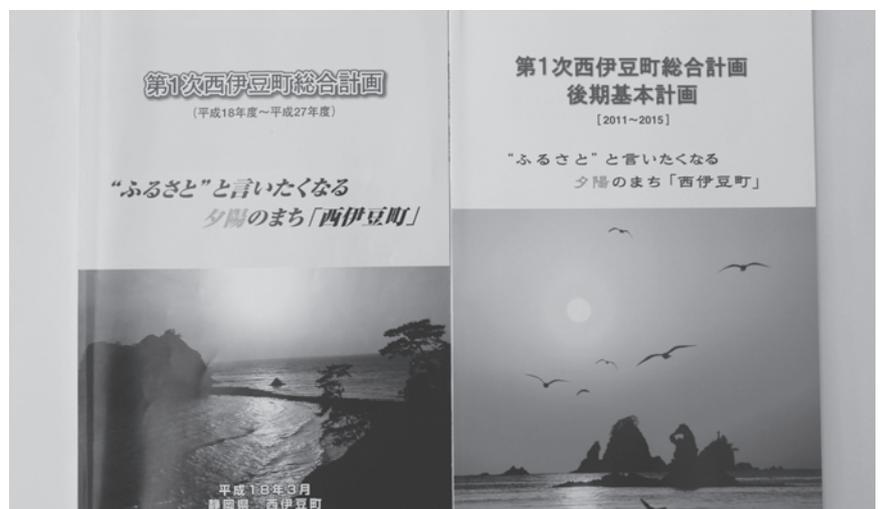
**町長** 黄金崎の「こがねすと」を考えています。

### 新交付金は

### プレミアム商品券等

**質問** 政府の26年度補正予算で決定した「新交付金」では、当町に5千万円が提示されています。地域消費喚起・生活支援型と地方創生先行型の活用事業として何を考えているのか。

**企画防災課長** 地域消費喚起



次なる計画は作らない？

# 議会の動き

## 認知症サポーター養成講座を受講

第1常任委員会は、2月5日に健康増進課の所管事務調査を実施いたしました。

今回は、認知症に対する正しい理解と、議員として活動をする上での、現状を認識するために、全議員を対象として、自らもサポーターになるという思いで受講をしました。

講義は、みんなの家の奥田俊夫さんから「認知症の基本理解」・ヒューマンヴィラ伊豆の北島政孝さんから「認知症を患っている人でも『人として』生きる」・地域包括支援センターの鈴木千文さんから「支援センターに寄せられた相談事例や現状」について、お話いただきました。

認知症は、正しい理解を持って接しなければ、お互いが傷ついてしまう。

また、私たちは自分がその立場にならないければ理解できないもので、そのことによる誤解が生じるということも再認識しました。

もし自分が認知症になった時に、何がして欲しい・どう接して欲しいということを念頭に置き、対応することが必要なのだと実感しました。

第1常任委員長 星野 浄晋



認知症サポーター養成講座



災害復旧工事現場視察（御神川）



企業会計研修

## 災害復旧工事現場視察と企業会計研修

第2常任委員会は、2月13日、平成25年7月におきたゲリラ豪雨災害の復旧工事5箇所（林道祢宜畑倉見線、御神川（1工区・2工区）、ヲキヤ川、仏沢川）の現場視察を行いました。また、安良里浜川では、県工事の砂防ダム建設が進められています。

午後からは、企業課の地方公営企業法の改正について研修を行いました。平成27年度から（一部平成26年予算で実施済）新会計基準で予算が作成されます。今までよりも、より民間企業に近い会計に移行します。

第2常任委員長 増山 勇

# 追跡レポート

## あの一般質問どうなった??

### 保育園の保育時間延長

平成21年12月定例会 星野 浄晋 議員

**問** 延長保育の実施は。

**答** 相談・試算し答えを出す。

平成26年 6月定例会 星野 浄晋 議員

**問** 延長保育は。

**答** 保育料の減免・延長保育・子育て支援をセットで考えたい。

平成26年 8月16日

全議員で構成する文教施設等整備検討特別委員会が保育時間の延長・延長保育の実施を盛り込んだ意見書を提出。

平成27年 4月から、町内の保育園・認定こども園保育部の保育時間を、最大で午前7時30分から午後6時に延長が決定し、実施されました。

また、幼稚園の保育料の減免措置が一部拡充されました。

定例会で行われた一般質問の中からその後の動き、現在の状況を調査しました。

### 太陽光発電

平成21年 3月定例会 増山 勇 議員

東海工業跡地、宇久須財産区の広大な土地に、太陽光発電の大規模な施設を提案。

平成22年12月定例会 山田 昭男 議員

**問** 太陽光発電関連企業誘致のその後は。

**答** 企業が現地を確認し、斜面による設置効果などを判断し進出できないという判断で、断念しています。

以前に計画をした企業ではなく、新たに株式会社 PE-TeRaS による太陽光発電施設が、平成27年 2月から稼働開始しています。



TeRaS西伊豆（太陽光発電所）

# わが町のジオサイト

< 海流による土砂移動でできた地形 >

あみやざき  
網屋崎 (安良里)

網屋崎は、現在ジオサイトではありませんが、今後、ジオサイトになり得る場所です。沿岸流によって砂礫が細長く堆積した砂嘴で、漁業で栄えた「安良里漁港」の自然の防波堤となり、巾着港と言われる所以です。



網屋崎



網屋崎

そこには網小屋が置かれ、今でもいくつかの網小屋を見ることができます。

網屋崎の根元には「浦守神社」があり、神社の周りにはウバメガシの林とハマボウの群生地があります。ウバメガシは西伊豆の海岸の崖地に多く見られますが、大木揃いの林は珍しく貴重なものです。安政東海地震（1854年）の津波に耐え、防災林としても見直されています。

## 町内探訪 14

西伊豆ふるさとおこし隊



隊長  
鈴木洋史さん (仁科在住)

マスコミに何度も取り上げられた「堂ヶ島食堂」を経営する一方、乗浜海岸を舞台に平成24年から「ビーチキャンドルナイト」を毎年開催している西伊豆ふるさとおこし隊の鈴木洋史隊長にお話を伺いました。

**質問** メンバーは何名ですか。

**鈴木さん** 現在6名ですが、さらに募集しています。

**質問** 始めたきっかけは。

**鈴木さん** 若いサラリーマンの参加ができるイベントが少ないと感じていました。縛りのない（補助金等を貰わない）自由な企画なら、やる気があれば自分たちでできるのではと思い、始めました。

**質問** 今後の展開は。

**鈴木さん** 現在は、まだ自己満足の段階ですので、あと2年くらいを目処に、オール西伊豆で観光に繋げていきたいですね。毎週末とか1週間くらい連続でできないかなと考えています。

**質問** 西伊豆町への思いは。

**鈴木さん** あまり好きではありませんでしたが、3か月の海外経験や、バイクで日本を巡るうちに、日本の中で伊豆半島が一番好きになりました。

**質問** 何か要望は。

**鈴木さん** イベントで使用するペットボトルの保管場所を、15㎡ほど無償で提供してもらえませんか。

[取材 高橋・山本智]

平成27年4月15日 発行  
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会  
発行 静岡県西伊豆町議会  
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1  
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。 TEL: 52-1962